

大阪本社企業が牽引する電気マッサージ器開発

大阪産業経済リサーチセンター 主任研究員 松下 隆

「大阪本社の電気マッサージ器メーカーが日本国内でマッサージ器認証数においてシェアが高い」ことが、過去20年間の医療機器認証品目件数データ分析の結果、明らかになった。これにより、大阪本社企業のメーカーが本業界のイノベーションを牽引していることが推測できる。

データ分析で明らかにしたいこと

本稿は、現代における電気マッサージ器開発に関わる企業の地域性についてデータ分析で明らかにするものである。

電気マッサージ器を市場で販売するには、メーカーは、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」(昭和35年8月10日法律第145号)（「医薬品医療機器等法」、「薬機法」と略される）に基づき開発した医療機器について認証を受ける必要がある。この認証データは、厚生労働省所管の医薬品医療機器総合機構(PMDA)が公表している。

2024年8月までの20年間の医療機器認証品目データを集計し、「大阪本社企業」の認証品目件数シェアや動向について分析し、その結果を分析する。

大阪拠点企業の特定

「大阪本社企業」は、一般社団法人日本ホームヘルス機器協会正会員の公開リストから、各社Webサイトの公開情報を元に特定した結果、フジ医療器、ファミリーイナダ、大東電機工業、アテックス、ドリームファクトリーの5社となった。

各社の概要

1：世界で初めて量産型電気マッサージチェアを開発した株式会社フジ医療器は、1954(昭和29)年に藤本信夫が大阪市阿倍野区阪南町に創業した。その後、2008(平成20)年に本社を現所在地に、生産機能を2009(平成21)年に大阪府南河内郡太子町の大阪工場に集約した。2022(令和4)年に台湾のジョンソンヘルステックの100%子会社となる。

2：ファミリーイナダ株式会社は、1962(昭和37)年、大阪市生野区田島町に稻田二千武(いなだにちむ)が創業した。1994(平成6)年に稻田氏の生誕地である鳥取県西伯郡名和町(現大山町)に製造拠点を移転し、2005(平成17)年に本社を現在地の大阪市淀川区に構えた。2018(平成30)年には、AIを導入することで、もみ心地を高めたWi-Fi接続モデルや人気アニメガンダムとのコラボ製品「シャア専用ルピナスロボ」を販売開始した。

3：東大阪市に本社を構える大東電機工業株式会社は、1999(平成11)年に電気マッサージチェアを開発製造販売した。工場は、1982(昭和57)年に岡山県の他に中国蘇州と太倉に工場を有する。主な製品は美容用品やクッションなどが多い。電気マッサージチェアについては、1品のみ確認できる。ブランド名は「THRIVE(スライブ)」である。

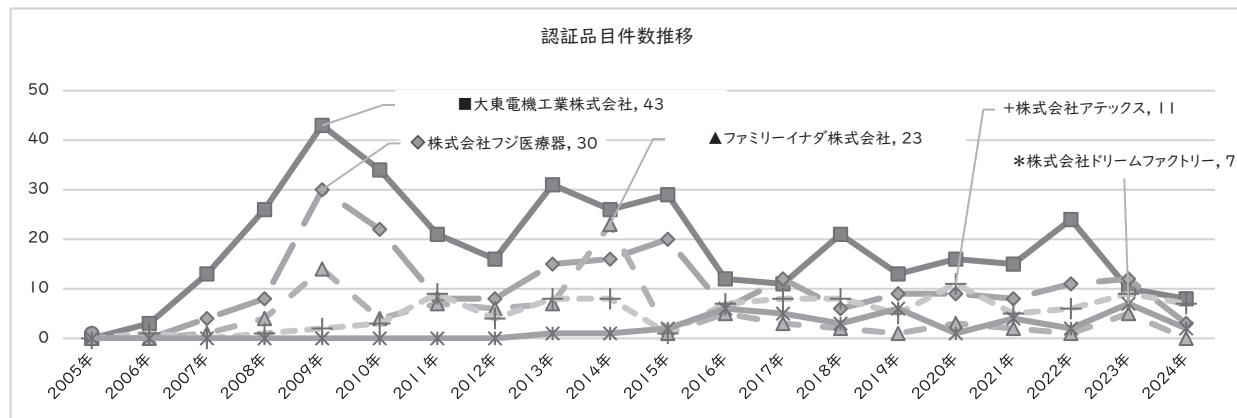
4：大阪市平野区に本社を構える株式会社アテックスは、1992(平成4)年に設立され、製造機能を有さず台湾及び中国に協力工場を有し、日本で商品企画・開発を行い協力工場等へ生産委託するファブレス企業である。

5：株式会社ドリームファクトリーは、2002(平成14)年設立、大阪市に本社を有し、振動やエアによる小型機器「ドクターエア」を開発販売しているファブレス企業である。

なお、業界唯一の上場企業であるパナソニック株式会社の社内分社の一つ、くらしアプライアンス社(東京都)も電気マッサージ器を取り扱い、優良な製品を提供している。滋賀県の工場と中国の松下住宅電器(上海)有限公司で開発製造している。ただ、本論では大阪本社ではないため、分析対象としていない。

図表1 大阪本社企業5社の認証品目件数と推移

	20 05 年	20 06 年	20 07 年	20 08 年	20 09 年	20 10 年	20 11 年	20 12 年	20 13 年	20 14 年	20 15 年	20 16 年	20 17 年	20 18 年	20 19 年	20 20 年	20 21 年	20 22 年	20 23 年	20 24 年	計
大東電機工業株式会社	0	3	13	26	43	34	21	16	31	26	29	12	11	21	13	16	15	24	10	8	374
株式会社フジ医療器	0	0	4	8	30	22	8	8	15	16	20	6	12	6	9	9	8	11	12	3	220
ファミリーイナダ株式会社	0	0	1	4	14	4	7	6	7	23	1	5	3	2	1	3	2	1	5	0	118
株式会社アテックス	0	1	0	1	2	3	9	4	8	8	1	7	8	8	5	11	5	6	9	7	103
株式会社ドリームファクトリー	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	6	5	3	6	1	4	2	7	2	40
5社計	0	4	18	39	89	63	45	34	62	74	53	36	39	40	34	40	34	44	43	20	855



出所：PMDA の認証品目リストを元に筆者作成

データについて

「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律」の第23条の2の23(指定高度管理医療機器等の製造販売の認証)に基づいて品目ごとにマッサージ器が認証されている。この認証品目件数データは、同法(報告書の提出)の規定に基づき公表されている。「認証品目リスト」と呼ばれ、直近月から20年分遡及したデータで、分析では2005年8月～2024年8月までのデータを用いた(図表1)。

データ分析結果

「一般的な名称」欄から「マッサージ」が含まれるデータを抽出した結果(1,694件)、分析対象とする「家庭用電気マッサージ器」の認証品目件数が1,421件と最多で83.9%を占めた。次に、1,421の家庭用電気マッサージ器のデータから「業者名_認証取得者」を元に、先の「大阪本社企業」5社による認証品目を抽出した。

抽出にあたっては、同じグループ企業であると推測されるデータの名寄せ統合を行った。その結果を認証品目件数の多い順にソートし、

年ごとの推移を分析した。

認証品目件数は、大東電機工業 374 件、フジ医療器 220 件、ファミリーイナダ 118 件、アテックス 103 件、ドリームファクトリー 40 件であった(図表2)。

図表2 大阪本社企業5社の認証品目件数とシェア

企業名	本社所在	認証品目数
大東電機工業株式会社	東大阪市	374
株式会社フジ医療器	大阪市	220
ファミリーイナダ株式会社	大阪市	118
株式会社アテックス	大阪市	103
株式会社ドリームファクトリー	大阪市	40
計		855
「家庭用電気マッサージ」計		1,421
大阪本社企業5社の認証品目数シェア		60.2%

出所：PMDA の認証品目リストを元に筆者作成

まとめ

これにより、大阪本社の電気マッサージ器メーカーは業界をリードし、イノベーションを引き起こしていることが明らかになった。

報告書の内容(全文)は、当センターのウェブサイトからご覧いただけます。

<http://www.pref.osaka.jp/aid/sangyou/index.html>

